

大正製薬リポビタン 第46回全国選抜高校テニス大会北海道地区大会

兼 第45回北海道高等学校秋季テニス大会 開催要項

主催 北海道テニス協会
共催 北海道高等学校体育連盟
主管 北海道高等学校体育連盟テニス専門部 函館テニス協会 北海道高等学校体育連盟函館支部
後援 函館市 函館市教育委員会
協賛 アメアスポーツジャパン株式会社 Wilson

- 1 期日 令和5年10月2日(月)～10月5日(木) 雨天等順延の場合は10月6日(金)を予備日とする。
- | | | |
|----------|--------|-----------------------|
| 10月2日(月) | 8時30分 | 公式練習開始 |
| | 15時15分 | 監督連絡会 (函館市青年センター) |
| | 16時15分 | 開会式・抽選 (函館市千代台公園庭球場) |
| 10月3日(火) | 8時00分 | 練習開始, (団体戦1R) |
| 10月4日(水) | 8時00分 | 練習開始, (団体戦2R・3R) |
| 10月5日(木) | 8時00分 | 練習開始, (団体戦SF・F・順位決定戦) |
| | 競技終了後 | 閉会式 |
- 2 会場 函館市千代台公園庭球場 [〒040-0013 函館市千代台町27-2 TEL0138-31-6993]
(砂入り人工芝コート16/18面)
- 3 種目 (1) 男子 団体戦
(2) 女子 団体戦
- 4 競技規則 国際テニス連盟規則に準ずる。(ただし、道高体連テニス専門部で定めるローカルルールを採用する)
- 5 参加資格 (1) 北海道高等学校体育連盟に加盟している生徒で、支部大会に参加し全道大会参加の資格を得た者。
(2) 北海道テニス協会登録校の選手であること。
(3) 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入している者、または、加入の意思のある者。
(4) 平成17年4月2日以降に生まれた者で、当該校の1・2年に在学中の者。
- 6 引率責任者 ①引率責任者は、校長の認める当該校の教員とする。
監督・引率責任者は、参加生徒全ての行動について責任を負う。
②監督・コーチは校長から委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、北海道高体連会長に事前に届け出ること。
③監督・コーチが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 7 大会参加料 1チーム20,000円
- 8 チームの編成・参加数
【編成】
(1) 編成は、監督1名・選手7名以上9名までとマネージャー1名以内とし、選手については各支部予選に登録された選手以外の登録、参加は認められない。ただし、不戦敗規定により、4名からの出場を可能とする。
大会申込書の主将の欄には、団体戦登録選手の中から主将を選んで記入すること。
(2) 各高校実力順で登録すること。基本は北海道ジュニアランキング(150位まで)とする。ただし、支部大会で個人戦シングルスが行われている場合、その結果に応じて登録する場合は、支部の専門委員長の許可を得ることとする。

【参加数】

各支部の参加数は、規定に基づいて道高体連テニス専門部が決定する。今大会、函館支部は開催支部枠として、男女とも各1を加えた数とする。

各支部補欠校を決めておき、参加校数に満たない場合は、道専門委員会で確認した順番で参加校の補充を行う。

- 9 競技方法
- (1) 試合は、ダブルス2組、シングルス3本のトーナメント形式とし、初回戦は勝敗にかかわらず行える試合のすべてを行う。(ただし、天候や試合進行の状況により変更することがある)
 - (2) 試合はシングルスNo1、ダブルスNo1、シングルスNo2、ダブルスNo2、シングルスNo3の順序で行う。
※ 一試合の中でシングルスとダブルスに重複して出場することはできない。
7人に満たないチームとの対戦においては、不戦敗規定によって勝敗を決める。(7名未満のチームは、まずはS3が不戦敗となる。S1、D1、S2、D2の行えるところまで行う。)
 - (3) 審判はSCUで行う。
 - (4) ベンチコーチは、1コートにつき監督または登録選手1名までとする。
 - (5) 試合は全て1セットマッチとし、各試合とも6ゲームズオール後ITF方式タイブレークを採用する。
 - (6) 使用球はウイルソン・USオープン・エクストラ・デューティーとする。

10 選手変更 【選手変更・欠場】

- (1) 『怪我・疾病・忌引き・見学旅行』が理由の場合に限り、監督会議までであれば選手変更・欠場ができる。
※ 成績不良や指導事故、他の学校行事が理由での選手変更は認めない。
選手変更・欠場の必要が生じた場合は、速やかに各支部の専門委員へ報告し、各支部の専門委員は道専門委員長に報告して許可を得ること。
- (2) 選手変更・欠場の理由が回復した場合でも、選手変更をした大会期間は該当選手を再登録することはできない。
※ 今大会を勝ち進み、次の大会(全国大会)に進出した場合、該当選手を再登録することができる。
- (3) 監督会議後の選手変更・欠場は一切受け付けない。

【選手変更における注意事項】

- (1) 選手変更・欠場を申し出る場合は、学校長の承認を必要とする。
※ 選手変更・欠場申請書の様式は、道専門部のホームページよりダウンロードした登録選手変更願を使用すること。また、急な場合は後日申請書を提出してもよい。
※ 次の大会に進出し、再登録する場合も学校長の承認を必要とする。
- (2) 選手変更・欠場で抜けた選手の登録順位は下から詰め、新しく登録する選手を最下位の登録順位とする。
- (3) 再登録する場合の対象選手は、抜けたときに新しく登録した選手とし、再登録の際の登録順位は参加申し込み時の登録順位に戻さなければならない。

【登録選手の抹消】

- (1) 登録選手を抹消した場合、抹消した選手の登録部分は空欄とする。
- (2) 登録選手を抹消した場合、再登録はできない。

11 申込方法

- (1) 参加校の顧問は、参加申込用紙を9月4日(月)以降に、北海道高体連テニス専門部のホームページ(<http://www.do-tennisen.org>)からダウンロードし、支部予選の結果をもとに参加申込書に必要事項を記入し、9月12日(火)の正午までに、各支部の専門委員にメールで送付すること。
※ 大会が終了していない支部は別途の締切り(参加校は大会終了翌日、専門委員は翌々日)あり。
- (2) 各支部の専門委員は、団体登録順位や必要事項を確認した上で、「各校の申込書」を、9月13日(水)の正午までに、道高体連テニス専門部
申し込み担当(富良野緑峰高校・小田切薫 メールアドレス kaorunpen@hokkaido-c.ed.jp)へ、メールで送付すること。
なお、職印の入った正式の申込書は、監督連絡会の前に監督連絡会会場の受付に提出すること。
- (3) 登録順位については、「8【編成】(2)」を参照すること。

- (4) 大会参加料については、9月21日（木）までに下記の口座に振り込むこと。（振込手数料は、各校でご負担ください）

郵送された要項をご覧ください

注意① 依頼人名には「学校名」「男女」を記入してください。特に、校名の「北海道」は不要です。

注意② 顧問名での振り込みはしないでください。

注意③ 男女合わせての振り込みは可能です。例…「札幌清田男女」(サッポロキヨタダンジョ)など。

- 12 諸会議 9月19日（火）に、道高体連テニス専門委員会を行う。
- (1) 各支部専門委員は、支部予選の結果記録1部とプログラム（団体登録選手一覧が記入されているもの）を専門委員会（9月19日）に提出すること。
- 13 表彰等 (1) 3位（ベスト4）まで表彰する。
- ＜※ 準決勝で敗れた2チームにより順位決定戦①を行い、この試合の勝ったチームと決勝で敗れたチームが対戦済みの場合は決勝で敗れたチームを準優勝とし、未対戦の場合は順位決定戦②を行い、勝ったチームを準優勝、敗れたチームを3位とする。＞
- (2) 男子・女子ともにベスト4に入った4チームを、令和6年3月に福岡県で開催される第46回全国選抜高校テニス大会への北海道からの推薦校とする。この大会の出場校は、令和6年1月末に開催される選考委員会で決定する。
- [主催：(財)日本テニス協会、(財)全国高等学校体育連盟]
- (3) (2)の大会は、個人戦シングルスも開催される。これは、団体戦に出場するチームのNo.1登録選手と、各都道府県の推薦選手1名で行われる。北海道からの個人戦推薦選手は、全日本ジュニア選抜室内テニス選手権北海道大会のポイントが加算された時点での最上位者とする。
- (推薦選手には、北海道テニス専門部より個別に連絡する。)
- 14 その他 (1) 大会における全ての事項についての質疑は監督または引率責任者に限られる。
- (2) 試合のルールや注意事項など、大会に出場する上で重要な説明や連絡事項があるため、監督は必ず監督会議に参加すること。大会に関して検討を要する質疑事項がある場合は、必ず各支部の専門委員を通じた上、9月の道専門委員会で検討することとする。
- (3) 試合の服装はテニスウェア（ゲームシャツ）とする。また、ガットマークは禁止する。
- (4) 天候の状況により、止むを得ずコート（サーフェスを含む）の変更をする場合がある。
- (5) 大会は高等学校教育の一貫であることを踏まえていることから、著しく他に影響を与えるような頭髪の染色や華美な装飾品の着用（ピアス・アクセサリー等）は禁止する。
- (6) 開会式・閉会式・表彰式の服装はチームウェアまたはテニスウェアとする。
- (7) 相手の選手や周囲の試合中の選手への配慮として、試合中に不必要と思われる大声を出したり、ポイント間に連呼する応援をしたりする行為を禁止する。
- ※ 必要に応じて、RUから注意指導を行う。
- (8) 抹消選手については、必ず監督連絡会の前に支部専門委員まで連絡しておくこと。
- (9) 公式練習は、10月2日（月）8時30分～15時とする。
- ※ 公式練習コートの割り当ては専門委員会でを行い、後日各支部の専門委員が連絡する。公式練習のコート使用料は、支部ごとに専門委員が徴収をする。